

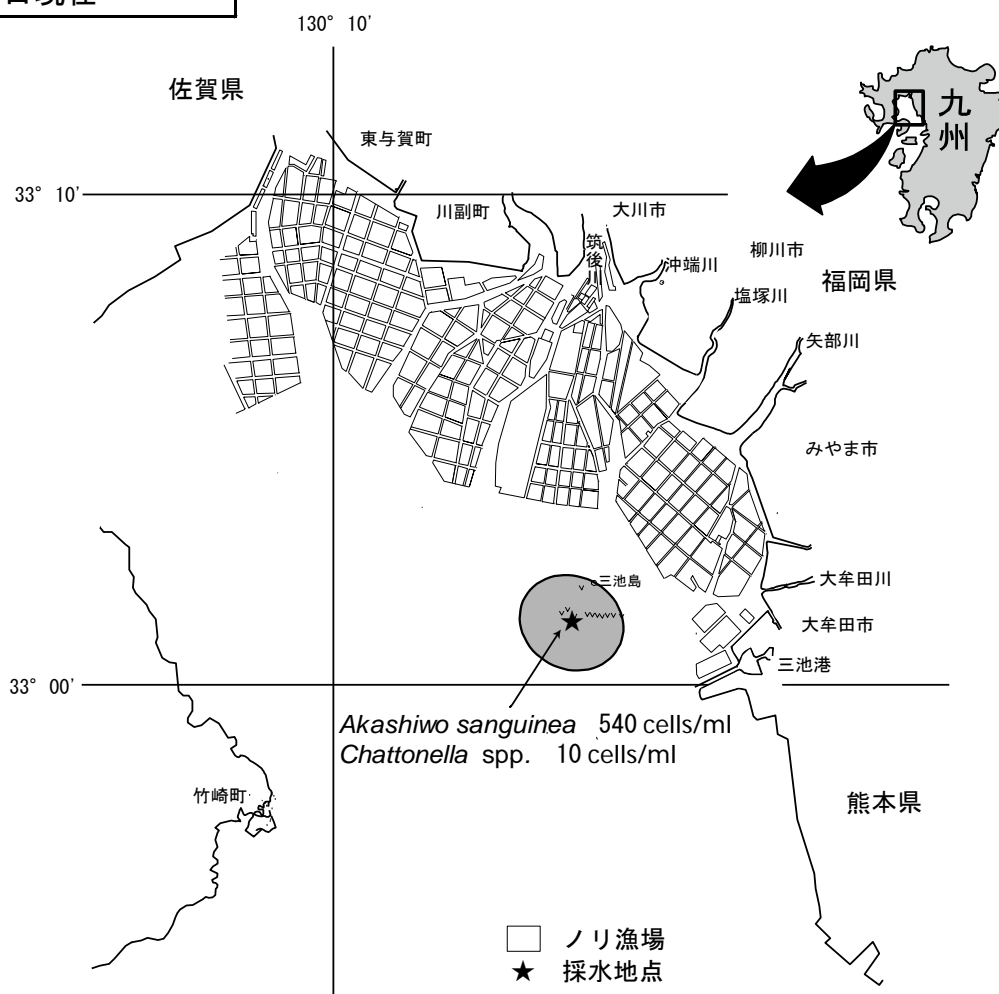
# 赤潮発生状況速報

通報番号 (FO)-(18)-(5)

通報日時 2018年8月22日

(1) 発生日	2018年8月21日	(6) 漁業被害	今のところなし
(2) 発生海域	有明海福岡県海域	(7) その他	(発信元) 福岡県水産海洋技術センター有明海研究所
(3) 発生状況	8月21日に渦鞭毛藻の <i>Akashiwo sanguinea</i> による着色域を確認した。  ラフィド藻の <i>Chattonella</i> spp.を確認した。	(7) その他 (発信元) 福岡県水産海洋技術センター有明海研究所  <i>Akashiwo sanguinea</i> (アカシオ サングイネア)は、これまで魚介類をへい死させた事例は、ほとんどなく、毒性もありません。 しかし、プランクトンが死んで分解する際に海水中の酸素を消費するため酸素濃度が低下するおそれがありますので、赤潮の発生海域周辺で魚介類の畜養等をされている方は、赤潮の動向に注意してください。	
(4) 水色	24	有害プランクトンである <i>Chattonella</i> spp.(シヤットネラ属)は	
(5) 構成種及び最大細胞数	<i>Akashiwo sanguinea</i> 540 cells/ml <i>Chattonella</i> spp. 10 cells/ml	海水が着色しない細胞数でも魚類をへい死させるおそれがあります。 漁港内で船の活間に魚を活かしていると、へい死するおそれがありますので注意をしてください。	

(8) 発生範囲 8月21日現在



上段 : *Akashiwo sanguinea* 表層の細胞数/ml  
下段 : *Chattonella* spp. 表層の細胞数/ml